

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	生活情報化論		
英文授業科目名	Informatization of Everyday Life		
開講年度	2005年度	開講年次	3年次
開講学期	5学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学科		
担当教官名	福田 豊		
居室	西6-509		

公開E-Mail	授業関連Webページ
fukuda@hc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>情報化（IT化）は産業システムの情報化から始まり、社会システムの情報化を経て、いよいよ生活日常の領域に及び始めています。このような生活情報化を、新たな社会的文脈を形成するIT化の最も重要な領域として位置づけ、その現状と課題を明らかにします。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
コミュニケーション科学 基礎情報学

【教科書等】
<p>参考書：福田・須藤・早見『情報経済論』有斐閣 日本情報処理開発協会『情報化白書』コンピュータ・エージ社 福田豊『情報化のトポロジー』御茶の水書房 情報通信総合研究所編『情報通信ハンドブック』情報通信総合研究所 山口・福田・佐久間『ITによる流通変容の理論と現状』御茶の水書房</p>

【授業内容とその進め方】
<p>授業の構成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 情報化の進展 2 生活情報化のとらえ方 3 情報化のドライビングフォースと変革の主体

電気通信大学 平成17年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
学期末試験とレポート
【オフィスアワー：授業相談】
水曜日 5 限
【学生へのメッセージ】
生活情報化とは単なるデジタル家電の普及や、家庭へのインターネットの浸透のことではありません。それはカオスとしての生活日常を再構造化するポテンシャルを秘めています。
【その他】
外部の講師を招いて多彩なトピックスを扱います。